

連携充実加算開始します！

～がん化学療法の情報共有と、
ポケット版がん症状緩和マニュアル（第8版）の活用～



連携充実加算
開始します！

2022年9月28日（水） 18：30～
愛媛県立中央病院 薬剤部 薬品情報係長 玉井 宏一

本研修会の目的

令和2年度（2020年度）の診療報酬改定

【連携充実加算】 **病院側**

施設基準：当該保険医療機関において地域の薬局薬剤師等を対象とした
研修会等を年1回以上実施すること。

【特定薬剤管理指導加算2】 **薬局側**

施設基準：保険医療機関が実施する抗悪性腫瘍剤の化学療法に係る
研修会に年1回以上参加していること。

施設基準・算定要件を満たして、
がん治療における薬薬連携の強化を図る

本日の内容

● 連携充実加算算定に向けての当院の準備

- ①当院の準備 **<病院側の要点>**
- ②施設基準・算定要件
- ③算定要件：化学療法についての情報提供書
- ④院外薬局との「連携」部分について

● ポケット版がん症状緩和マニュアル (第8版) の活用について

- ・掲載内容のご紹介など

支持療法・副作用対策に関して、ポケットマニュアルを見るタイミングを解説します！

①連携充実加算算定に向けての当院の準備 <病院側の要点>

【開始予定・対象診療科・対象患者】

- **開始予定**：2022 / 10 / 3（月）～開始
- **対象診療科・対象患者**：まずは呼吸器内科の患者で、**薬剤師が入院中に薬剤指導した患者（患者限定）**
- ※対象患者については、担当医と事前相談する（呼内合意済み）

【薬剤師が実施すること】

- ① **外来化学療法室にて点滴中に患者面談**
→副作用の症状など聞き取り
- ② **副作用をグレード評価・薬学的管理事項を指導**
→ **化学療法についての情報提供書**を作成
※院外処方追加薬あれば、患者指導後、情報提供書に追記
- ③ **化学療法についての情報提供書について説明・交付**
→院外薬局に提示するよう指導

化学療法についての情報提供書

□チェック済み

医療機関の医師または、院外薬局の薬剤師へ

記載例

化学療法についての情報提供書

作成日：@GENGOU 年 月 日
作成者：@ACTIVEUSERNAME

患者ID：@PATIENTID
患者氏名：@PATIENTNAME 様

レジメン名称	CBDCA+PEM+ペンプロシズマブ
レジメン実施状況	.2.コース目 day .2.
抗がん薬投与量	キイトルーダ200mg、カルボプラチン500mg、ペムトレキセド800mg

【副作用の発現状況】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価
免疫チェックポイント阻害薬を併用している場合の免疫関連有害事象(irAE)の疑

症状	なし	グレード1	グレード2
悪心	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下	<input type="checkbox"/> 顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない嘔吐・摂取量の減少
嘔吐	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く
口腔粘膜炎	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 症状がないまたは軽度の症状	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がない中等度の疼痛
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた
便秘	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時々、下剤を使用する	<input type="checkbox"/> 定期的に緩下剤または浣腸を使用
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときの疲労が回復する	<input type="checkbox"/> いつもある疲労感があるが日常生活はできる
末梢神経障害	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 激しいまたは、全身に広範囲にあるが、日常生活はできる

【関連する検査結果】

【その他・連絡事項】

- ・末梢神経障害（手足のしびれ感）が発現していますが、グレード1のため様子見
- ・皮膚症状については、次ページ参照

□チェック済み

【免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象(irAE)についての情報】

【免疫関連有害事象(irAE)の発現状況】

【免疫関連有害事象(irAE)のグレード評価】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価

症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
呼吸器障害	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 呼吸器症状を伴う軽度の呼吸困難がある	<input type="checkbox"/> 呼吸困難を伴う軽度の呼吸困難がある	<input type="checkbox"/> 呼吸困難を伴う重度の呼吸困難がある
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときの疲労が回復する	<input type="checkbox"/> いつもある疲労感があるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 顕著な疲労感があるが日常生活はできない
食欲不振	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない軽度の食欲低下	<input type="checkbox"/> 顕著な食欲低下がある
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日7回以上下痢が増えた
手足のしびれ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 顕著なしびれがあるが、日常生活はできない
筋力低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときの疲労が回復する	<input type="checkbox"/> いつもある疲労感があるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 顕著な筋力低下があるが、日常生活はできない
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 激しいまたは、全身に広範囲にあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 顕著な皮膚症状があるが、日常生活はできない

【その他・連絡事項】

- ・呼吸器・皮膚・末梢神経障害、およびアンチ-PD1薬を処方しました。皮膚症状は軽度です。皮膚科科長に相談する予定です。

愛媛県立中央病院

②施設基準・算定要件

【対象患者】

外来腫瘍化学療法診療料 1 の算定患者

「外来」「点滴」「抗がん剤」

【算定要件】 →算定要件の詳細は後のスライドで解説

(1) **医師または薬剤師が、副作用の発現状況、治療計画等を文書により提供**した上で、当該患者の状態を踏まえて必要な指導を行った場合に、連携充実加算として、**月1回に限り150点を所定点数に加算する。**

(2) その他以下の要件を満たすこと。

- ・ 治療の状況等を共有することを目的に、提供した治療の目的及び治療の進捗に関する文書を他の保険医療機関又は**保険薬局に提示するよう患者に指導**を行うこと。
- ・ 他の保険医療機関又は保険薬局から**服薬状況、抗悪性腫瘍剤の副作用等に関する情報が報告された場合には、必要な分析・評価**等を行うこと。

【施設基準】

(3) 地域の保険医療機関及び保険薬局との連携体制として、以下に掲げる体制が整備されていること。

ア 当該保険医療機関で実施される**化学療法のレジメン**を当該保険医療機関の**ホームページ等で閲覧できるようにしておく**こと。

イ 当該保険医療機関において外来化学療法に関わる職員及び**地域の薬局に勤務する薬剤師等を対象とした研修会等を年1回以上実施**すること。

ウ 他の保険医療機関及び**保険薬局からの**レジメンに関する照会や、患者の状況に関する**相談及び情報提供等に**応じる体制を整備すること。また、当該体制について**ホームページや研修会等で周知**すること。

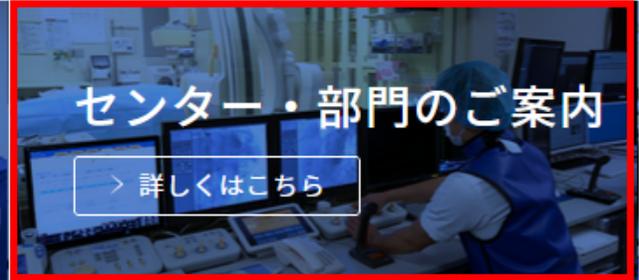
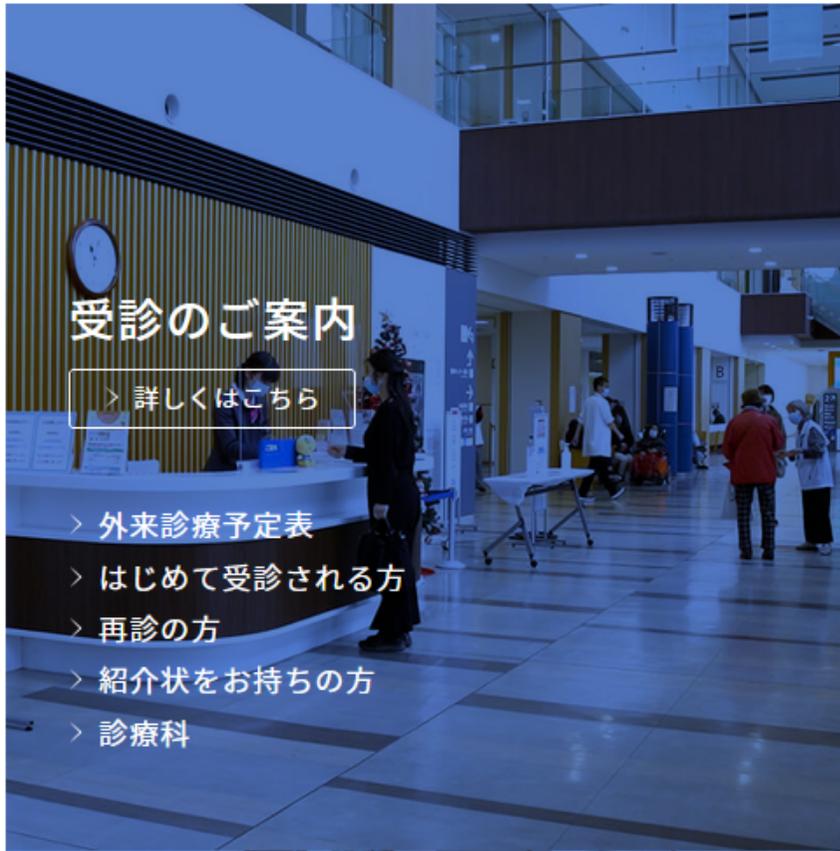
(4) 栄養指導の体制として、外来化学療法を実施している医療機関に5年以上勤務し、栄養管理（悪性腫瘍患者に対するものを含む。）に係る3年以上の経験を有する**専任の常勤管理栄養士**が勤務していること。



当院のホームページ
(トップ画面)

Drヘリの動画画面を
下にスクロール
してください

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に
関するお問い合わせについて



「センター・部門のご案内」
をクリック

- 🏠
- ▶ 外来のご案内
- ▶ 入院・面会のご案内
- ▶ 診療科
- ▶ 医療関係者の皆様
- ▶ 当院について
- ▶ 施設・サービス

当院について

院長からのご挨拶 >

当院の理念 >

個人情報保護 >

患者さんの権利と責務 >

当院の職業倫理について >

部門紹介

▼ 診療科のご案内

▼ センターのご案内

▼ 中央診療部門

▼ 診療支援部門

▼ 感染制御部

▼ 改善推進本部

▼ 患者支援部門

▼ 看護部

■ 診療科のご案内

「診療支援部門」
をクリック

■ 診療支援部門

→ 薬剤部

→ 放射線部

→ 輸血部

→ 臨床工学部

→ 鍼灸治療室

→ リハビリテーション部

→ 検査部

→ 栄養部

→ 臨床心理室

「薬剤部」
をクリック



- 🏠 外来のご案内
- 🏠 入院・面会のご案内
- 🏠 診療科
- 🏠 医療関係者の皆様
- 🏠 当院について
- 🏠 施設・サービス

更新日:2022年8月23日

当院について

薬剤部

- 院長からのご挨拶 >
- 当院の理念 >
- 個人情報保護 >

業務内容

施設・業務等の概要

薬薬連携

薬剤師リクルートページ



薬・薬連携をクリック

病院を実現するため、業務を通して薬物療法の安全確保

【施設基準】

ア 化学療法のレジメンが 薬剤部ホームページで閲覧できます

更新日:2022年9月1日

当院について

院長からのご挨拶 >

当院の理念 >

個人情報保護 >

患者さんの権利と責務 >

当院の職業倫理について >

当院の沿革 >

病院概要 >

薬薬連携

薬・薬連携

▼ がん化学療法レジメンの公開

▼ 特定薬剤管理指導加算2に関する研修会

▼ トレーシングレポート

▼ レジメンに関するお問い合わせ

■ がん化学療法レジメンの公開

がん化学療法レジメンは、その内容を保険薬局薬剤師などが利用するために公開するものです。投与量投与スケジュールは、患者さんの状態によって変更される場合があります。

レジメン情報は随時、更新します。

[レジメン情報はこちら\(PDF:241KB\)](#) ㊦

【施設基準】 イ 外来化学療法に関わる職員及び地域の薬局に勤務する薬剤師等を対象とした研修会等を年1回以上実施する

■ 特定薬剤管理指導加算2に関する研修会

研修会開催案内

特定薬剤管理指導加算2算定を対象とした外来がん化学療法に関するWeb研修会

日時：2022年9月28日(水曜日) 18時30分～19時30分(配信)

配信会場：愛媛県立中央病院(Zoom) ※会場では視聴および受講はできません

司会：愛媛県立中央病院 薬剤部 薬剤部長 倉田 知久

講演：連携充実加算開始します！～がん化学療法の情報共有とポケット版がん症状緩和マニュアルの活用～

演者：愛媛県立中央病院 薬剤部 薬品情報係 玉井 宏一

申し込み

詳細は[こちら\(PDF:145KB\)](#) 

【過去研修会】

過去研修会

・ 特定薬剤管理指導加算2算定を対象とした外来がん化学療法に関するWeb研修会 ※終了

日時：2021年7月2日(金曜日) 18時30分～20時

配信会場：愛媛県立中央病院(Microsoft Teams)

司会：愛媛県立中央病院 薬剤部 薬剤部長 奥津 武志

講演：質の高い外来化学療法を提供するために薬剤師が知っておくべきこと

演者：愛媛県立中央病院 薬剤部 薬品情報係 玉井 宏一



【施設基準】 ウ 他の保険医療機関及び**保険薬局からのレジメンに関する照会や、患者の状況に関する相談及び情報提供等に応じる体制を整備すること。**また、当該体制について**ホームページや研修会等で周知すること。**

レジメンに関するお問い合わせについて

電話番号：089-947-1111(代表)

問い合わせ先：薬剤部 薬品情報係(内線:7118) または 化学療法係(内線:7872)

FAX：089-998-8387

対応時間：平日 9時～17時15分まで

レジメンに関する
相談・情報提供等に応じる体制

特定薬剤管理指導加算2の算定にかかわる報告について

当院は患者さんに対する質の高い医療を提供する観点から保険調剤薬局との連携を強化しています。

調剤後に電話等で服薬状況や副作用の有無を確認いただいた場合は下記のトレーシングレポート(服薬情報提供書)でご連絡(FAX：089-998-8387)をお願いします。

トレーシングレポート(服薬情報提供書)の様式

- > [トレーシングレポート\(通常版\)\(Word:29.8KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート\(がん薬物療法\)\(Word:30.6KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート\(irAE\)\(Word:759KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート記載例\(PDF:792KB\)](#) 

【算定要件】 化学療法の治療内容を文書で提供

連携充実加算については、外来腫瘍化学療法診療料1を届け出た保険医療機関において、入院中の患者以外の悪性腫瘍の患者に対して、外来腫瘍化学療法診療料1（抗悪性腫瘍剤を注射した場合）を算定する日に、

次に掲げる全ての業務を実施した場合に月1回に限り算定する。

(ア) 化学療法の経験を有する専任の**医師又は**化学療法に係る調剤の経験を有する専任の**薬剤師が**必要に応じてその他の職種と共同して、患者に注射又は投薬されている抗悪性腫瘍剤等の**副作用の発現状況を評価**するとともに、**副作用の発現状況を記載した治療計画等の治療の進捗に関する文書を患者に交付する**こと。

また、当該文書に次に掲げる事項が記載されていること。

(イ) 患者に実施しているレジメン

(ロ) 当該レジメンの実施状況

(ハ) 患者に投与した抗悪性腫瘍剤等の投与量

(ニ) 主な副作用の発現状況（「有害事象共通用語規準 v5.0 日本語訳JCOG 版」に基づく、副作用の重篤度のスケール（Grade）及び関連する血液・生化学的検査の結果等）

(ホ) その他医学・薬学的管理上必要な事項

③化学療法についての情報提供書

薬剤師が患者指導後に情報提供します

～殺細胞性の抗がん薬の場合～

- (イ) 患者に実施しているレジメン
- (ロ) 当該レジメンの実施状況
- (ハ) 患者に投与した抗悪性腫瘍剤等の投与量

(ニ) 主な副作用の発現状況（「有害事象共通用語規準 v5.0 日本語訳JCOG 版」に基づく副作用の重篤度のスケール（Grade）及び関連する血液・生化学的検査の結果等）

(ホ) その他医学・薬学的管理上必要な事項

□チェック済み

記載例

医療機関の医師または、院外薬局の薬剤師へ

化学療法についての情報提供書

作成日：@GENGOU 年 月 日

作成者：@ACTIVEUSERNAME

患者 ID：@PATIENTID

患者氏名：@PATIENTNAME 様

レジメン名称	ドセタキセル
レジメン実施状況	第 5 コース目 day 1...
抗がん薬投与量	ドセタキセル 80mg

【副作用の発現状況】 グレードはCTCAE ver. 5.0 に基づいて評価				
症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
悪心	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下	<input type="checkbox"/> 顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量の減少	<input type="checkbox"/> カロリーや水分の経口摂取が不十分
嘔吐	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に6回以上吐く
口腔粘膜炎	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 症状がないまたは軽度の症状	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がない中等度の疼痛	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がある高度の疼痛
下痢	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日7回以上下痢が増えた
便秘	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時々、下剤を使用する	<input type="checkbox"/> 定期的に緩下剤または浚腸を使用	<input type="checkbox"/> 便秘のため、日常生活のこともできない
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときどきの体がむと回復する	<input type="checkbox"/> いつもどるさはあるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> だるさのため、日常生活のこともできない
末梢神経障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input checked="" type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> しびれのため、身の回りのこともできない
皮膚症状	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 激しいまたは、全身に広範囲にあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 皮膚症状のため、身の回りのこともできない

【関連する検査結果】

【その他・連絡事項】

- ドセタキセルによる末梢神経障害が発現しており、本日からプレガバリン 00錠 25mgを追加処方しています。
- 下痢症状もあるため、ロペラミドカプセルも追加しています。

愛媛県立中央病院

③化学療法についての情報提供書 薬剤師が患者指導後に情報提供します

殺細胞性抗がん薬

+免疫チェックポイント阻害薬

(単剤・併用)の場合に記載する様式

irAEを確認する「副作用確認シート」

と同じ内容を記載

□チェック済み

医療機関の医師または、院外薬局の薬剤師へ

記載例

化学療法についての情報提供書

作成日: @GENGOU 年 月 日
作成者: @ACTIVEUSERNAME

患者 ID: @PATIENTID
患者氏名: @PATIENTNAME 様

レジメン名称	CBDCA+PEM+ペンブロシズマブ
レジメン実施状況	第 1 コース目
抗がん薬投与量	キイトルーダ 200

□チェック済み

【副作用の発現状況】グレードはCTCAE ver. 5.0
免疫チェックポイント阻害薬を併用している場合

症状	なし	グレード1
悪心	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下
嘔吐	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1〜2回吐く
口腔粘膜炎	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 症状がないまたは軽度の症状
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1〜3回下痢が増えた
便秘	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時々、下剤を使用する
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くとき体が重く感じられる
末梢神経障害	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ

【関連する検査結果】

【その他・連絡事項】
・末梢神経障害(手足のしびれ感)が発現して
・皮膚症状については、次ページ参照

□チェック済み

【免疫関連有害事象(irAE)の自覚症状】

疑われる有害事象	主な自覚症状
① 重症筋無力症・筋炎	<input type="checkbox"/> 歩行が下がってくる <input type="checkbox"/> 物が二重に見える <input type="checkbox"/> 筋内痛がある
② 1型糖尿病	<input type="checkbox"/> 喉がひどく渇く <input type="checkbox"/> 水を多く飲む <input type="checkbox"/> 尿量が増える
③ 間質性肺疾患	<input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 咳が増えた <input type="checkbox"/> 37.5度以上の発熱
④ 大腸炎・下痢	<input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 便に血が混じる
⑤ 内分分泌障害	<input type="checkbox"/> 体がだるい <input type="checkbox"/> 食欲が落ちる <input type="checkbox"/> 吐き気
⑥ 静脈血栓症	<input type="checkbox"/> むくみや腫れがある
⑦ 皮膚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 皮疹がある <input checked="" type="checkbox"/> 皮膚に痒みがある
⑧ 神経障害	<input checked="" type="checkbox"/> 手足のしびれがある <input type="checkbox"/> 力の入りにくさを感じる

【その他・連絡事項】

【免疫関連有害事象(irAE)のグレード評価】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価

症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
呼吸困難	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 呼吸器や喉痛を患う際に息切れがある	<input type="checkbox"/> 呼吸困難が軽度で、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 呼吸困難が重度で、身の回りのこともできない
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くとき体が重く感じられる	<input type="checkbox"/> 動くとき体が重く感じられるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 動くとき体が重く感じられ日常生活はできない
食欲不振	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 食欲低下を感じるが、食事量は変わらない	<input type="checkbox"/> 食欲低下を感じる、食事量が減った	<input type="checkbox"/> 経腸・静脈栄養を要する
吐き気	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1〜2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3〜5回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に6回以上吐く
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1〜3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4〜6回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日7回以上下痢が増えた
手足のしびれ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> しびれのため、身の回りのこともできない
筋力低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 明らかに筋力低下はないが、力の入りにくさを感じる	<input type="checkbox"/> 明らかに筋力低下はあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 明らかに筋力低下のため、身の回りのこともできない
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 軽度または、全身に広範囲に及ぶが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 皮膚症状のため、身の回りのこともできない

【その他・連絡事項】
・詳細に皮疹・かゆみ発現あり、本日よりアンアペルト軟膏を処方しました。皮膚症状悪化するようなら皮膚科紹介を検討する予定です。

愛媛県立中央病院

irAE

(二) 主な副作用の発現状況 (「有害事象共通用語規準 v5.0 日本語訳JCOG 版」に基づく副作用の重篤度のスケール (Grade) 及び関連する血液・生化学的検査の結果等)

(ホ) その他医学・薬学的管理上必要な事項

医療機関の医師または、院外薬局の薬剤師へ

記載例

化学療法についての情報提供書

作成日: @GENGOU 年 月 日
作成者: @ACTIVEUSERNAME

患者 ID: @PATIENTID
患者氏名: @PATIENTNAME 様

レジメン名称	CBDCA+PEM+ペンプロリズマブ
レジメン実施状況	.2 コース目 day .1..
抗がん薬投与量	キイトルーダ200mg、カルボプラチン50

【副作用の発現状況】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価
免疫チェックポイント阻害薬を併用している場合の免疫関連有害事象 (irAE)

症状	なし	グレード1	グレード2
悪心	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下	<input type="checkbox"/> 顕著な体重減少、脱水は栄養失調を伴わない摂食量の減少
嘔吐	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く
口腔粘膜炎	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 症状がないまたは軽度の症状	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がな中等度の疼痛
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた
便秘	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時々、下剤を使用する	<input type="checkbox"/> 定期的に緩下剤または腸を使用
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときだるいが休息で回復する	<input type="checkbox"/> いつもだるさはある日常生活はできる
末梢神経障害	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 激しいまたは、全身に広がるが、日常生活はできる

【関連する検査結果】
.

【その他・連絡事項】
・末梢神経障害 (手足のしびれ感) が発現していますが、グレード1のため
・皮膚症状については、次ページ参照

【免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象 (irAE) についての情報】

疑われる有害事象	主な自覚症状
① 重症筋無力症・筋炎	<input type="checkbox"/> まぶたが下がってくる <input type="checkbox"/> 物が二重に見える <input type="checkbox"/> 筋肉痛がある
② 1型糖尿病	<input type="checkbox"/> 喉がひどく渇く <input type="checkbox"/> 水を多く飲む <input type="checkbox"/> 尿量が増える
③ 間質性肺炎	<input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 咳が増えた <input type="checkbox"/> 37.5度以上の発熱
④ 大腸炎・下痢	<input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 便に血が混じる
⑤ 内分泌障害	<input type="checkbox"/> 体がだるい <input type="checkbox"/> 食欲が落ちる <input type="checkbox"/> 吐き気
⑥ 静脈血栓塞栓症	<input type="checkbox"/> むくみや腫れがある
⑦ 皮膚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 発疹がある <input checked="" type="checkbox"/> 皮膚に痒みがある
⑧ 神経障害	<input checked="" type="checkbox"/> 手足のしびれがある <input type="checkbox"/> 力が入りにくさを感じる

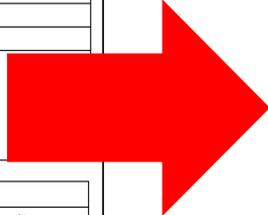
【その他・連絡事項】

【免疫関連有害事象 (irAE) のグレード評価】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価

症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
呼吸困難	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 階段や坂道を登る際に息切れがある	<input type="checkbox"/> ゆっくり歩いた際に息切れはあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 息切れのため、身の回りのこともできない
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動くときだるいが休息で回復する	<input type="checkbox"/> いつもだるさはあるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> だるさのため、日常生活のこともできない
食欲不振	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 食欲低下を感じるが、食事量は変わらない	<input type="checkbox"/> 食欲低下を感じ、食事量が減った	<input type="checkbox"/> 経腸・静脈栄養を要する
吐き気	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に6回以上吐く
下痢	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日7回以上下痢が増えた
手足のしびれ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> しびれのため、身の回りのこともできない
筋力低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 明らかな筋力低下はないが、力が入りにくさを感じる	<input type="checkbox"/> 明らかな筋力低下はあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 明らかな筋力低下のため、身の回りのこともできない
皮膚症状	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 激しいまたは、全身に広がるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 皮膚症状のため、身の回りのこともできない

【その他・連絡事項】
・同時に湿疹・かゆみ発現あり、本日よりアンデペート軟膏を処方しました。皮膚症状悪化するようなら皮膚科紹介を検討する予定です。

愛媛県立中央病院



愛媛県立中央病院 薬剤部

薬薬連携・情報提供書在中

愛媛県立中央病院 薬剤部

愛媛県立中央病院

〒790-0024 松山市春日町83
TEL(089)947-1111

愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん

保険調剤薬局の薬剤師の先生へ

薬薬連携・情報提供書在中

保険薬局のみなさまへ 連携充実加算 算定開始のお知らせ

保険薬局のみなさまへ

令和4年10月3日

連携充実加算算定開始のお知らせ

愛媛県立中央病院 薬剤部

平素より大変お世話になっております。

この度、愛媛県立中央病院（以下、当院）は、外来化学療法を受ける患者様への連携充実加算の施設要件が整ったことに伴い、令和4年10月3日（月）から連携充実加算の算定を開始しますので、お知らせいたします。

算定を実施した患者様（またはご家族）には、「化学療法についての情報提供書」と、実施しているレジメン情報等をセット化して、**薬薬連携：情報提供書在中**と記載した専用の封筒に書類を入れ交付します。交付する際には、院外処方せんと一緒に保険薬局へ提出するよう説明しております。

特定薬剤管理指導加算2の算定の有無に関わらず、患者様（またはご家族）から、**薬薬連携：情報提供書在中**と記載した専用の封筒の提出があり、調剤後に電話等で服薬状況や副作用の有無をご確認いただいた場合には、トレーシングレポート（服薬情報提供書）を用いた当院への報告にご協力をお願いいたします。なお、下記の二次元コードから病院ホームページに公開しているトレーシングレポート（服薬情報提供書）のダウンロードも可能ですので、必要時ご活用下さい。

今後もより一層、質の高いがん医療を提供していけるよう尽力して参りますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

病院ホームページ「薬薬連携」から、
トレーシングレポートの様式がダウンロード可能です→



算定を実施した患者様（またはご家族）には、「化学療法についての情報提供書」と、実施しているレジメン情報等をセット化して、**薬薬連携：情報提供書在中**と記載した専用の封筒に書類を入れ交付します。交付する際には、院外処方せんと一緒に保険薬局へ提出するよう説明しております。

特定薬剤管理指導加算2の算定の有無に関わらず、患者様（またはご家族）から、**薬薬連携：情報提供書在中**と記載した専用の封筒の提出があり、調剤後に電話等で服薬状況や副作用の有無をご確認いただいた場合には、トレーシングレポート（服薬情報提供書）を用いた当院への報告にご協力をお願いいたします。

【二次元コードの説明】

病院ホームページ「薬薬連携」にリンクしており、
トレーシングレポートの様式がダウンロード可能です
必要な情報へのアクセスを簡便に！

患者(家族)にお渡しする文書 (3点)

保険薬局のみなさまへ

連携充実加算 算定開始のお知らせ

保険薬局のみなさまへ
 令和4年10月3日
 連携充実加算算定開始のお知らせ
 愛媛県立中央病院 薬剤部

平素より大変お世話になっております。

この度、愛媛県立中央病院（以下、当院）は、外来化学療法を受ける患者様への連携充実加算の施設要件が整ったことに伴い、令和4年10月3日（月）から連携充実加算の算定を開始いたしますので、お知らせいたします。

算定を実施した患者様（またはご家族）には、「化学療法についての情報提供書」と、実施しているレジメン情報等をセット化して、**【医薬連携：情報提供書】**と記載した専用の封筒に書類を入れ交付いたします。交付する際には、弊社処方せんと一緒に保険薬局へ提出するよう説明しております。

特定薬剤管理指導加算2の算定の有無に関わらず、患者様（またはご家族）から、**【医薬連携：情報提供書】**と記載した専用の封筒の提出があり、薬剤師に電話等で薬歴状況や副作用の有無をご確認いただいた場合には、トレーシングレポート（薬歴情報提供書）を用いた当院への報告にご協力をお願いいたします。なお、下記の二次元コードから病院ホームページに公開しているトレーシングレポート（薬歴情報提供書）のダウンロードも可能ですので、必要時ご活用下さい。

今後ともより一層、質の高いがん医療を提供していきけるよう尽力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

病院ホームページ「薬歴連携」から、
 トレーシングレポートの様式がダウンロード可能です。



【二次元コードの説明】
 トレーシングレポートの様式がダウンロード可能な情報へのアクセスを簡便に！

化学療法についての情報提供書

□チェック済み

医療機関の医師または、院外薬局の薬剤師へ 記載例

化学療法についての情報提供書

作成日：@GENGOU 年 月 日
 作成者：@ACTIVEUSERNAME

患者 ID：@PATIENTID
 患者氏名：@PATIENTNAME 様

レジメン名称	CBDDCA+PEM+ペンブロシマブ
レジメン実施状況	22コース目 day 1...
抗がん薬投与量	キイトルーダ200mg、カルボプラチン500mg、ペムトレキセド800mg

【副作用の発現状況】グレードはCTCAE ver. 5.0に基づいて評価
 免疫チェックポイント阻害薬を併用している場合の免疫関連有害事象(irAE)の詳細は次ページを参照

症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
悪心	<input type="checkbox"/> 摂食習慣に影響のない食欲低下	<input type="checkbox"/> 顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない嘔吐摂取量の減少	<input type="checkbox"/> カロリーや水分の経口摂取が不十分	
嘔吐	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に6回以上吐く	
口腔粘膜炎	<input type="checkbox"/> 症状がないまたは軽度の症状	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がない中等度の疼痛	<input type="checkbox"/> 経口摂取に支障がある高度の疼痛	
下痢	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日1~3回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日4~6回下痢が増えた	<input type="checkbox"/> 普段と比べ1日7回以上下痢が増えた	
便秘	<input type="checkbox"/> 時々、下剤を使用する	<input type="checkbox"/> 定期的に緩下剤または浣腸を使用	<input type="checkbox"/> 便秘のため、日常生活のこともできない	
倦怠感	<input type="checkbox"/> 動くことだるいが休むと回復する	<input type="checkbox"/> 1日中だるさはあるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> だるさのため、日常生活のこともできない	
末梢神経障害	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 手足に違和感がある	<input type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> しびれのため、身の回りのこともできない	
皮膚症状	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 痒しいまたは、全身に広範囲にあるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 皮膚症状のため、身の回りのこともできない	

【関連する検査結果】

（手足のしびれ感）が発現していますが、グレード1のため様子見しています。については、次ページ参照

愛媛県立中央病院

レジメンの詳細

化学療法レジメン(内-呼-55)

申請日	2018-12-21	診療科名	呼吸器内科
更新日	2021/10、2022/1、2022/7	対象疾患	切除不能な進行・再発の非小細胞性肺癌(非腫瘍上皮膚)
レジメン名	CBDDCA+PEM+Pembrolizumab	コース	21日
	キイトルーダ ケモセーブブロック	実施回数	4コース

投与スケジュール

No.	薬剤名	投与量	投与手技	投与速度	day									
					1	day	day	day	day	day	day			
Rp1	生理食塩液(メインルート)	100mL (輸液ポンプ用)	DIV		○									
	ルート確保及び注射前フラッシュ用													
Rp2	生理食塩液	100mL	DIV		○									
	注法 1.生理食塩液を30分 2.キイトルーダを30分かけて投与(注1) 3.ペムトレキセドを30分かけて投与(注2)													
Rp3	キイトルーダ 生理食塩液	200mg/body 100mL	DIV	30min	○									
	注法 全身100mLとする キイトルーダをキイトルーダを投与する。													
Rp4	キイトルーダ 生理食塩液	200mg/body 100mL	DIV	30min	○									
	注法 全身100mLとする													
Rp5	カルボプラチン 生理食塩液	AUC5 250mL	DIV	1hr	○									
	注法													
Rp6	ペムトレキセド 生理食塩液	500mg/m ² 100mL	DIV	10min	○									
	注法 全身100mLとする													

＜特記事項・参考文献＞

1. 呼吸器科
 2. 呼吸器科
 3. 呼吸器科
 4. 呼吸器科
 5. 呼吸器科
 6. 呼吸器科
 7. 呼吸器科
 8. 呼吸器科
 9. 呼吸器科
 10. 呼吸器科
 11. 呼吸器科
 12. 呼吸器科
 13. 呼吸器科
 14. 呼吸器科
 15. 呼吸器科
 16. 呼吸器科
 17. 呼吸器科
 18. 呼吸器科
 19. 呼吸器科
 20. 呼吸器科
 21. 呼吸器科
 22. 呼吸器科
 23. 呼吸器科
 24. 呼吸器科
 25. 呼吸器科
 26. 呼吸器科
 27. 呼吸器科
 28. 呼吸器科
 29. 呼吸器科
 30. 呼吸器科
 31. 呼吸器科
 32. 呼吸器科
 33. 呼吸器科
 34. 呼吸器科
 35. 呼吸器科
 36. 呼吸器科
 37. 呼吸器科
 38. 呼吸器科
 39. 呼吸器科
 40. 呼吸器科
 41. 呼吸器科
 42. 呼吸器科
 43. 呼吸器科
 44. 呼吸器科
 45. 呼吸器科
 46. 呼吸器科
 47. 呼吸器科
 48. 呼吸器科
 49. 呼吸器科
 50. 呼吸器科
 51. 呼吸器科
 52. 呼吸器科
 53. 呼吸器科
 54. 呼吸器科
 55. 呼吸器科
 56. 呼吸器科
 57. 呼吸器科
 58. 呼吸器科
 59. 呼吸器科
 60. 呼吸器科
 61. 呼吸器科
 62. 呼吸器科
 63. 呼吸器科
 64. 呼吸器科
 65. 呼吸器科
 66. 呼吸器科
 67. 呼吸器科
 68. 呼吸器科
 69. 呼吸器科
 70. 呼吸器科
 71. 呼吸器科
 72. 呼吸器科
 73. 呼吸器科
 74. 呼吸器科
 75. 呼吸器科
 76. 呼吸器科
 77. 呼吸器科
 78. 呼吸器科
 79. 呼吸器科
 80. 呼吸器科
 81. 呼吸器科
 82. 呼吸器科
 83. 呼吸器科
 84. 呼吸器科
 85. 呼吸器科
 86. 呼吸器科
 87. 呼吸器科
 88. 呼吸器科
 89. 呼吸器科
 90. 呼吸器科
 91. 呼吸器科
 92. 呼吸器科
 93. 呼吸器科
 94. 呼吸器科
 95. 呼吸器科
 96. 呼吸器科
 97. 呼吸器科
 98. 呼吸器科
 99. 呼吸器科
 100. 呼吸器科



薬薬連携・情報提供書在中

保険調剤薬局の薬剤師の先生へ

■ トレーシングレポート

■ 特定薬剤管理指導加算2の算定にかかわる報告

当院は患者さんに対する質の高い医療を提供する観点から保険調剤薬局との連携を強化しています。調剤後に電話等で服薬状況や副作用の有無を確認いただいた場合は下記のトレーシングレポート(服薬情報提供書)にてご連絡(FAX：089-998-8387)をお願いします。

トレーシングレポートの様式
(服薬情報提供書)
をホームページに掲載
→ダウンロード可能

■ トレーシングレポート(服薬情報提供書)の様式

- > [トレーシングレポート\(通常版\)\(Word:29.8KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート\(がん薬物療法\)\(Word:30.6KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート\(irAE\)\(Word:759KB\)](#) 
- > [トレーシングレポート記載例\(PDF:792KB\)](#) 

トレーシングレポートの様式

【殺細胞性の抗がん薬の場合】

↑ 愛媛県立中央病院（薬剤部） 089-998-8387
保険薬局 → 薬剤部 → 主治医

愛媛県立中央病院 御中 報告日： **記載例**

トレーシングレポート【がん薬物療法】 **特定薬剤管理指導加算2**

担当医 呼吸器内科 ●●●先生	保険薬局 名称・所在地 ●●調剤薬局
患者ID: 12345678 患者名: ●●●	電話番号: 089-1234-5678 FAX番号: 089-1234-5678
レジメン名(薬剤名): ドセタキセル	担当薬剤師名: ●●● 印

この情報を伝えることに対して患者の同意を 得た 得ていない
 患者は主治医への報告を拒否していますが、治療上重要だと思われるので報告します。

下記の通りご報告致します。

【副作用モニタリング】 (SCAE ver.5.0)

症状	なし	グレード1	グレード2	グレード3
悪心	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 嘔吐回数に制限のない自覚以下	<input checked="" type="checkbox"/> 軽度な体重量減少、吐き気または嘔吐を伴わない軽口乾程度の減少	<input type="checkbox"/> カロリーや水分の摂取量が半分
嘔吐	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1日に1~2回吐く	<input checked="" type="checkbox"/> 1日に3~5回吐く	<input type="checkbox"/> 1日に5回以上吐く
口腔粘膜炎	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 軽度がないまたは軽度の症状	<input type="checkbox"/> 軽口乾に支障がない中等度の疼痛	<input type="checkbox"/> 軽口乾に支障がある高度の疼痛
下痢	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 排便と比べ1日1~3回下痢が起きた	<input type="checkbox"/> 排便と比べ1日4~6回下痢が起きた	<input type="checkbox"/> 排便と比べ1日7回以上下痢が起きた
便秘	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時々、下痢を使用する	<input type="checkbox"/> 定期的に緩下剤または浚腸薬を使用	<input type="checkbox"/> 浚腸のため、日常生活のこともできず
倦怠感	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 軽度と比べ1日1~3回下痢が起きた	<input type="checkbox"/> いつしなるさぼるが日常生活はできる	<input type="checkbox"/> なるさのため、日常生活のこともできず
末梢神経炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 手足に痺れ感がある	<input checked="" type="checkbox"/> しびれを感じるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> しびれのため、身の回りのこともできず
皮膚障害	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 軽度、または体の一部分のみ	<input type="checkbox"/> 軽しいまたは、全身に広範囲があるが、日常生活はできる	<input type="checkbox"/> 皮膚症状のため、身の回りのこともできず

【上記症状についての詳細内容】
 化学療法実施後（day5）に、患者自宅に電話フォローアップを実施した際、自宅にて吐き気が強く、嘔吐が3回ほどあった、と患者から情報提供がありました。以前処方された手持ちの吐き気止め（プリンペラン錠：残数10錠）を服用して様子を見ても良いか薬局に相談がありました。

【薬剤師としての提案事項・その他報告事項】
 本日は、手持ちのプリンペラン錠を服用（1日3回まで）して様子を見るよう伝えました。翌日、悪心・嘔吐症状が改善したことを電話にて確認しています。次回のドセタキセルの3コース目の際には、遅発性嘔吐に対する制吐薬の強化、または嘔気軽減に有効であったプリンペラン錠の処方検討をお願いします。下痢症状、末梢神経症状（しびれ）については増悪傾向がないことを確認しています。

* このFAXによる情報提供は「疑義照会」ではありません。
 内容を確認したうえで処方医に報告し、その後電子カルテに保存します。 （愛媛県立中央病院 薬剤部 2022.4）

記載例 院外薬局→病院への情報のフィードバック

【上記症状についての詳細内容】
 化学療法実施後（day5）に、患者自宅に電話フォローアップを実施した際、自宅にて吐き気が強く、嘔吐が3回ほどあった、と患者から情報提供がありました。以前処方された手持ちの吐き気止め（プリンペラン錠：残数10錠）を服用して様子を見ても良いか薬局に相談がありました。

【薬剤師としての提案事項・その他報告事項】
 本日は、手持ちのプリンペラン錠を服用（1日3回まで）して様子を見るよう伝えました。翌日、悪心・嘔吐症状が改善したことを電話にて確認しています。次回のドセタキセルの3コース目の際には、遅発性嘔吐に対する制吐薬の強化、または嘔気軽減に有効であったプリンペラン錠の処方検討をお願いします。下痢症状、末梢神経症状（しびれ）については増悪傾向がないことを確認しています。

* このFAXによる情報提供は「疑義照会」ではありません。
 内容を確認したうえで処方医に報告し、その後電子カルテに保存します。



拡大

トレーシングレポートの様式

【免疫チェックポイント阻害薬の場合】

記載例

院外薬局→病院への情報のフィードバック

↑ 愛媛県立中央病院（薬剤部） 089-998-8387
 保険薬局 → 薬剤部 → 主診医

愛媛県立中央病院 御中 報告日: **記載例**

トレーシングレポート【免疫関連有害事象:irAE】 特定薬剤管理指導加算2

担当医 呼吸器内科 ●●●先生	保険薬局 名称・所在地 ●●調剤薬局
患者ID: 12345678 患者名: ●●●	電話番号: 089-1234-5678 FAX番号: 089-1234-5678
レジメン名(薬剤名): CBDCA+PEM+ベンブ コリズマブ	担当薬剤師名: ●●● 印

この情報を伝えることに対して患者の同意を 得た 得ていない
 患者は主治医への報告を拒否していますが、治療上重要だと思われるので報告

下記の通りご報告いたします (CICAE ver. 5.0)

～副作用確認シート～ 氏名: **拡大**

月/日: コース: 体重: 体温: 血圧: 脈拍数: SpO2:

●現在、あてはまる症状に○を入れて下さい。

呼吸器障害	<input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 咳が増えた <input type="checkbox"/> 37.5度以上の発熱	皮膚症状	<input type="checkbox"/> 皮膚が赤くなる <input type="checkbox"/> 皮膚が腫れる <input type="checkbox"/> 皮膚が痒い <input type="checkbox"/> 皮膚が乾燥する <input type="checkbox"/> 皮膚が剥がれる <input type="checkbox"/> 皮膚が硬くなる <input type="checkbox"/> 皮膚が痛くなる <input type="checkbox"/> 皮膚の色が変化する
消化器障害	<input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 腹痛	神経障害	<input type="checkbox"/> 手足のしびれがある <input type="checkbox"/> 力の入りにくさを感じる
泌尿器障害	<input type="checkbox"/> 尿量が増える	その他	

※2～3日症状が持続する場合、速やかに病院に連絡してください。

症状	グレード	0	1	2	3
呼吸困難	なし	呼吸器障害を伴わない	呼吸器障害を伴う	呼吸器障害を伴う	呼吸器障害を伴う
倦怠感	なし	倦怠感はない	軽度の倦怠感がある	中等度の倦怠感がある	重度の倦怠感がある
食欲不振	なし	食欲不振はない	軽度の食欲不振がある	中等度の食欲不振がある	重度の食欲不振がある
吐き気	なし	吐き気はない	軽度の吐き気がある	中等度の吐き気がある	重度の吐き気がある
下痢	なし	下痢はない	軽度の下痢がある	中等度の下痢がある	重度の下痢がある
手足のしびれ	なし	手足のしびれはない	軽度の手足のしびれがある	中等度の手足のしびれがある	重度の手足のしびれがある
筋力低下	なし	筋力低下はない	軽度の筋力低下がある	中等度の筋力低下がある	重度の筋力低下がある
皮膚症状	なし	皮膚症状はない	軽度の皮膚症状がある	中等度の皮膚症状がある	重度の皮膚症状がある

※このFAXによる情報提供は「疑義照会」ではありません。
 内容を確認したうえで処方医に報告し、その後電子カルテに保存します。

【症状についての詳細内容】

化学療法実施後 (day5) に、患者自宅に電話フォローアップを実施した際、腕の湿疹・かゆみが、前胸部・背部にも広がっている、と患者から情報提供がありました。

以前処方された手持ちの腕用に処方されたアンテベート軟膏を胸部・背部の湿疹・かゆみに塗布して様子を見て良いか、薬局に相談がありました。

【薬剤師としての提案事項・その他報告事項】

手持ちのアンテベート軟膏 (残量 30g) があるため、塗布して様子を見るよう伝えました。翌日、皮膚症状が改善したことを電話にて確認しています。

次回診察時には、前胸部・背部の皮膚の状態についても、診察してもらおうよう伝えています。

* このFAXによる情報提供は「疑義照会」ではありません。
 内容を確認したうえで処方医に報告し、その後電子カルテに保存します。

